北九州大会ポスターセッションプログラム

会 場：北九州国際会議場　1F　イベントホール
ポスター掲示：10 月 29 日（10：00～16：00），10 月 30 日（9：00～16：00）
質疑応答（10 月 29 日奇数番号，10 月 30 日偶数番号）：12：00～14：00

P01　Co_3O_4/ナノカーボンを用いた電気化学的硝酸イオン還元反応用触媒の開発
(名古屋大[1]，都立大[2])○安田颯人[1]，下山雄人[2]，内藤剛大[1]，山田博史[1]，佐藤勝俊[1]，永岡勝俊[1]

P02　メカニカルシールの予知保全に向けた AE エネルギー解析手法
(住友重機プロセス[1])○清水基史[1]，蒋　雍[1]，諏訪義和[1]

P03　電気化学的窒素還元反応のための厳密評価に向けた精密プロトコルの開発
(名古屋大[1])○牧野大資[1]，内藤剛大[1]，山田博史[1]，佐藤勝俊[1]，永岡勝俊[1]

P04　中東原油から米国産シェール軽質原油への転換に向けて―常圧蒸留塔における塩析出予測と腐食管理の実例―
(OLI[1])○薬師寺　光[1]，Spica, C.[1]，Vicent, E.[1]

P05　カーボンフレームワークを活用したアンモニア合成用 Co 触媒の開発
(名古屋大[1])○髙橋亮太[1]，内藤剛大[1]，山田博史[1]，佐藤勝俊[1]，永岡勝俊[1]

P06　植物油共処理時の軽油脱硫反応阻害
(日揮触媒化成[1])○重岡賢幸[1]，長谷川博紀[1]，酒井伸吾[1]，松元雄介[1]

P07　Co 内包 MFI 型ゼオライトによる N_2O 酸化剤下での CH_4 酸化－Al 導入による低温活性と CO 選択性の制御－
(名古屋大[1]，北海道大[2])○大津岳士[1]，織田　晃[2]，薩摩　篤[1]

P08　蒸留エネルギー低減に向けた高選択分離膜プロセスの提案
(AGC[1]，神戸大[2])○橋本和可子[1]，林　宏紀[1]，北河　享[2]，松山秀人[2]

P09　Ni–CeO_2 界面増大を目的とした CeO_2/Ni/SiO_2 触媒の構造特性とアンモニア分解性能
(名古屋大[1]，北海道大[2])○佐久間優佳[1]，大津岳士[1]，沢邊恭一[1]，薩摩　篤[1]，織田　晃[2]

P10　日本酒からの選択的脱硫に用いる金ナノ粒子担持吸着剤の開発と性能評価
(九州大[1]，神奈川工科大[2]，酒類総研[3])○安東春希[1]，益田栞太[1]，和嶋瑠花[1]，村山美乃[2]，磯谷敦子[3]，山本英治[1]，吉澤明菜[1]，中山晶皓[1]，徳永　信[1]

P11　H_2–D_2 交換反応を用いたバナジウム系水素透過膜表面での水素解離条件の解明と水素分離精製能の評価
(山梨大[1]，鈴鹿高専[2]，太陽鉱工[3])○坂野元哉[1]，南部智憲[2]，吉永英雄[3]，柳　博[1]，小俣香織[1]

P12　GC-VUV を用いた合成燃料の炭素タイプ別の定量
(島津製作所[1])○臼井　慧[1]

P13　ハイスループット実験を用いた CO_2–CO–H_2 反応系の探索
(北陸先端大[1])○金内大洋[1]，Chammingkwan, P.[1]，谷池俊明[1]

P14　逆相 GC×GC を用いた軽質合成燃料分離のためのメソッド最適化
(JPEC[1])○大山信雄[1]

P15 ペーパーの繊維間空隙を活用したモノリス触媒による CO_2 ダイレクト FT 反応
(F.C.C.[1]，富山大 [2])○藤原　稜 [1]，會場翔平 [1]，佐藤　吏 [2]，八木慎太郎 [1]，楊　國輝 [2]，椿　範立 [2]

P16 バイオ燃料・合成燃料中の含酸素化合物の定性・定量のための分離手法の検討(第 2 報)
－GC 用真空紫外吸収スペクトル検出器を用いた検討－
(アジレント [1])○関口　桂 [1]

P17 ペーパー担持触媒を用いた CO_2 ダイレクト FT 反応における耐久性の検討
(富山大 [1]，F.C.C.[2])○佐藤　吏 [1]，會場翔平 [2]，八木慎太郎 [2]，何　英洛 [1]，保田修平 [1]，
楊　國輝 [1]，椿　範立 [1]

P18 高分子材料における有機蒸気の透過・溶解度・拡散係数評価
(CERI[1])○米沢柚香 [1]，樋下万純 [1]，宮田麻里子 [1]，寺尾翔治 [1]，飯塚智則 [1]

P19 ReaxFF を用いた Co ナノ粒子表面における FT 反応初期過程の粒径依存性解析
(広島大 [1])○松岡磨央 [1]，森崎翔伍 [1]，今村　諒 [1]，兼松佑典 [1]，石元孝佳 [1]

P20 ZnO および添加剤共存下における PVC の低温脱塩素挙動
(信州大 [1]，リケンテクノス [2])○中村心音 [1]，斉藤俊哉 [2]，岡田友彦 [1]

P21 二酸化炭素水素化によるエタノール合成用鉄系触媒の開発
(富山大 [1])○香川紋乃 [1]，保田修平 [1]，塚本和起 [1]，外岡未有 [1]，椿　範立 [1]

P22 触媒設計に基づくポリエチレン熱分解プロセスの生成物選択性制御
(富山大 [1])○廣澤和佳奈 [1]，笹川陽菜 [1]，保田修平 [1]，椿　範立 [1]

P23 ケミカルループ型酸化的エタン脱水素における NiCu 合金修飾インジウム系酸素キャリア材の微細組織観察と長寿命化の検討
(JX 金属 [1]，早稲田大 [2])○磯野雄生 [1]，下宿　彰 [1]，渡辺光亮 [2]，比護拓馬 [2]，関根　泰 [2]

P24 電場印加下における Pd 担持 La 添加ジルコニア触媒を用いた希薄メタン燃焼
(早稲田大 [1]，村田製作所 [2])○内田慶太 [1]，黒木啓介 [1]，吉川皓陽 [1]，重本彩香 [1]，松本宜樹 [2]，
尾山貴司 [2]，森　直哉 [2]，関根　泰 [1]

P25 遷移金属-In 合金を用いたケミカルルーピングの反応機構の解明
(早稲田大 [1])○黒木啓介 [1]，関根　泰 [1]

P26 電場印加 NO_x 吸蔵還元触媒による低温かつ燃料希薄条件下での NO_x 浄化
(早稲田大 [1])○新井滉平 [1]，伊野田優来 [1]，比護拓馬 [1]，足立可奈 [1]，重本彩香 [1]，関根　泰 [1]

P27 二酸化炭素とシリコン粉末を用いるアルキンの還元的カルボキシ化反応
(横浜国大 [1])○岡田紗亜乃 [1]，Siddiki, S. M. A. H.[1]，白下拓哉 [1]，長谷川慎吾 [1]，本倉　健 [1]

P28 植物油の接触分解反応に対する塩基性触媒の添加効果
(信州大 [1])○吉田幸生 [1]，長田光正 [1]，福長　博 [1]，高橋伸英 [1]，嶋田五百里 [1]

P29 エチレンとバイオベースオレフィンとの共重合
(都立大 [1])○川島瑞貴 [1]，Jiang, Y.[1]，野村琴広 [1]

P30 植物種間の木質バイオマス熱分解油組成の比較解析
(東レリサーチセンター[1]，京都大 [2])○村岡正義 [1]，塩路浩隆 [1]，西村裕志 [2]

P31 Pd ナノ粒子触媒を用いるアレーンのヒドロキシ化反応
(横浜国大 [1])○鈴木悠介 [1]，長谷川慎吾 [1]，本倉　健 [1]

P32 不均一系触媒を用いたセルロースから C3・C4 炭化水素への変換
(早稲田大[1]，高知大[2]，アストモスエネ[3])○都甲あい[1]，細川実紘[1]，小河脩平[2]，恩田歩武[2]，浜口達弥[3]，齋木貴史[3]，関根　泰[1,2]

P33 金属ナノ粒子触媒を用いるアレーンの酸化的クロスカップリング反応
(横浜国大[1])○室井仁志[1]，徳竹駿太[1]，長谷川慎吾[1]，本倉　健[1]

P34 結晶性準安定複合酸化物を担体としたアルカン異性化反応用触媒の開発
(科学大[1])○岸　雅大[1]，石川理史[1]，原　亨和[1]

P35 炭素修飾 $ZnZr/SiO_2$ 触媒の酸塩基特性がエタノールからブタジエンへの直接転換反応に及ぼす影響
(富山大[1])○山﨑　海[1]，保田修平[1]，何　英洛[1]，楊　國輝[1]，椿　範立[1]

P36 複数官能基を導入した新規多孔質シリカ担体の合成と利用
(早稲田大[1]，中央大[2])○大宅　陸[1]，増田拓海[1]，吉川皓陽[1]，疋野拓也[1,2]，下嶋　敦[1]，関根　泰[1]

P37 金属間化合物触媒を用いたアルキンの選択的水素化反応を対象とした機械学習による活性予測
(信州大[1])○丸山凌矢[1]，小嶋隆幸[1]，瀬尾祐太[1]，若山泰平[1]，依田　渓[1]，嶋田五百里[1]

P38 ゼオライト触媒の空孔内外酸量評価に対する TG-MS の適用
(東レリサーチセンター[1])村岡正義[1]，○大川朋寛[1]，細見博之[1]，浅沼佑紀[1]，塩路浩隆[1]

P39 プロパンの脱水素反応に向けた Cr 導入メソポーラスシリカ触媒の開発
(大阪大[1])○鳥山真希[1]，三宅浩史[1]，内田幸明[1]，西山憲和[1]

P40 メソ孔制御した USY ゼオライトの開発と FCC 触媒への適用
(日揮触媒化成[1])○古賀瑞歩[1]，稲木千津[1]，新宅　泰[1]，香川智靖[1]，河端隆志[1]

P41 均一系 Rh 触媒によるアルケン類の直鎖選択的ヒドロホルミル化反応における Xantphos 型配位子の最適化
(九州大[1]，レゾナック[2])迫水裕斗[1]，Shim, J.[1]，西澤尚平[2]，塚本真也[2]，奥野好成[2]，吉澤明菜[1]，山本英治[1]，中山晶皓[1]，○徳永　信[1]

P42 分子動力学計算を用いたゼオライト界面および細孔内におけるワックス成分の分子挙動解析
(広島大[1])○藤﨑陽向[1]，兼松佑典[1]，石元孝佳[1]